

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】平成18年1月5日(2006.1.5)

【公表番号】特表2005-500662(P2005-500662A)

【公表日】平成17年1月6日(2005.1.6)

【年通号数】公開・登録公報2005-001

【出願番号】特願2003-522975(P2003-522975)

【国際特許分類】

H 01 J 49/42 (2006.01)

G 01 N 27/62 (2006.01)

【F I】

H 01 J	49/42	
G 01 N	27/62	L

【手続補正書】

【提出日】平成17年7月26日(2005.7.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

リニアイオントラップを備える質量分析計の充填時間の設定方法において、

(a) 前記質量分析計を通過モードで動作させる工程、

(b) 前記質量分析計にイオンを供給する工程、

(c) イオン電流を決定するために、あらかじめ設定された時間にわたり前記質量分析計の少なくとも一部を通過するイオンを検出する工程、

(d) 前記イオントラップに対して望ましい最大電荷密度及び前記イオン電流から、前記イオントラップに対する充填時間を決定する工程、

(e) 前記イオントラップにイオンをトラップするために、前記質量分析計をトランピングモードで動作させ、前記工程(d)で決定された前記充填時間をかけて前記イオントラップを充填する工程、及び

(f) 前記イオントラップ内にトラップされたイオンから分析スペクトルを得る工程

、

を含むことを特徴とする方法。

【請求項2】

前記方法を少なくとも1つの多重極子ロッドセットを備える質量分析計において実施する工程と、前記工程(a)において前記多重極子ロッドセットを通過モードで動作させる工程と、所望の範囲のm/z値を有するイオンを質量選択するために前記少なくとも1つの多重極子ロッドセットにRF及びDC電圧を印加する工程と、を含むことを特徴とする請求項1に記載の方法。

【請求項3】

第1, 第2及び第3の四重極子ロッドセットを備え、前記第3の四重極子ロッドセットがイオントラップとして構成されている3連四重極子型質量分析計で実行される場合に、前記方法が、前記工程(a)に対して、前記第1, 第2及び第3の四重極子ロッドセットの内の2つを通過モードで動作させる工程及び前記RF及びDC電圧を前記第1, 第2及び第3の四重極子ロッドセットの内の残る1つに印加する工程を含むことを特徴とする請求項2に記載の方法。

**【請求項 4】**

前記第1の四重極子ロッドセットに前記RF及びDC電圧が供給されることを特徴とする請求項3に記載の方法。

**【請求項 5】**

1つより多くの四重極子ロッドセットにRF及びDC電圧が供給されることを特徴とする請求項3または4に記載の方法。

**【請求項 6】**

所望のm/z比をもつイオンを質量選択するために、前記RF及びDC電圧を設定する工程を含むことを特徴とする請求項2, 3または4に記載の方法。